校友時報

第29号
発行所
秋田縣立能代南高等学校
新聞部　電話 254番
編集人　藤谷　隆男
印刷人　秋田活版印刷株式会社

縣教委學校長の移動發令

関谷校長角館高に榮轉

後任は藤原本荘高校長

去る七月二十三日縣教育委員会は学校長の移動を発令本校関谷校長は中川角館高校長辞任のあとをうけて角館高校長に榮転、変つて本校々長には元本校々長であつた藤原本荘高校長が着任する事になつた。

今回新しく就任する藤原校長は昭和二十年十一月二十九日から二十一年十月二十九日まで十一ケ月間本校々長に在職し、長根町の仮校舎時の苦難をりつぱにのりこえて来た先生である。

今度第十一代目の校長として本校に着任し、ピアノ譜入等の問題の援助を仰がねばなるまい。

縣原校長

関谷校長

二学期にのぞみて

委員長　渡邊　信

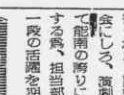
○〃秋、今日三つ。美事咲き法も、秋恩に天地に入りぬ〃

夏休みも昨日にて終りを告げ、いよ〳〵全て充実すべき秋に向かう訳ですがこれを期に生徒各々が大いに奮起せられ、各々の目的遂行の為、努力を積み、前半期の無の美に師もられんことを心から望みたいと思う。

関谷校長メッセージ

学校長は本校を去るに当り全校生徒に次の様なメッセージを寄せた。

ここを去るに当り特別取り立てて云う事は無いがこれは過つて委員会で議論された後、書記を経て発表される事だろう各自のこれに対する積極的な関心を期待したいと思う。又こ



又、各自も怠慢、放縦、惰性、不規律、無責任から脱脚し、〃各自は全体の為に全体は各自の為に〃と誓う指標のもとに自律性を高めじと明朗な生活を営きあげる事を、全体的なものの協調当体を求めてここに新めてちかいたいと思う。

●現行の会則が施行されて以来未だ徹底せずとして根本的改正を加えたいと思う。夏休みを利用して主に各限副委員長及び委員の有志の方々が起草の手を進めて居るがこれは過つて委員会で議論された後、書記を経て発表される事だろう各自のこれに対する積極的な関心を期待したいと思う。又これは今年第一回の改正を行つた。これが現在行なわれている会則であるが学期末の為完璧には至らなかつた改正の重なるものをひろつて見ると現行の会則では委員長が生徒総会と委員会の議長をつとめる事になつているが、又委員長は一カ所については生徒会一切の事務を担当して例えば総会は委員会で委員長（総行部）がそれ迄やつて来た事に対して云うならばいつも云つていた一口に倫理と云つてもまつてもそれは並大抵のものではないもそれは並大抵のものではないが、しかも我々が社会生活をなすにあたつて必要な倫理はそんなに我々がつきつめられない様な広範囲なものでもなかろう。

文化圏として再出発を別にひかえた日本の社会で倫理問題を大きく取り上げられなければならぬのは必然的であるが、一般に先ず手ず我々ステューデンツの倫理（まで行かなくても工チケット程度）を各自がしつかり体得してもらいたい。

稚拙と素朴と倫理を一緒にして考えて居る傾向もはなはだ多い様だがこれ等もじつくり考えて見る必要問題である。

学用品は
講賣部からどうぞ

新方針に順應せよ

傳統を傷つけるな

昨年来問題になつている会則一部改正問題は一学期に引き続いよ〳〵本格的に改正しようという声が高まり現在その原案を故作中である。

この改正問題は昨年持ち上つたものであるが、その都度議長が前委員会には別に議長を置く（議長は委員同志の互選による）生徒総会には会長が前会して、又委員会には別に議長を置く（議長は委員同志の互選による）の委員長制を改めて会長制に変えそれで今度の改正案の内容は今迄の都度議長を決める会議を進める又会長は今迄の委員長の様に予算仕事について責任を受けたり或は攻撃を受けたりした場合当の委員長が議長をやつているから議長が色々な不都合な事が起る。

それによつて会長は議長にならないから立場が明瞭になるわけである。

そのほか委員会ホームから三名と委員会の定足数は過半数とする（今までは三分の二）これは越会も同じ

以上が今回改正になる主なるものである。

割当、運動会、その他の行事の主役をつとめ議案を委員会に提出したりする。

〃スロー・アンドステップで〃

文相本校記者に語る

七月十四日秋能に来た天野文相は教育大会に臨んだ後本校新聞部記者の質問に対して次の様に語つた

――能代の印象は？――

「まず能代の復興の早いのに驚いた。又市長が全国でもめずらしい熱弁を当選したと云う事は市長の政治的手腕が大きいからで、その市長のもとに生活している市民は幸福であると思うそれから能代の人は非常に成功があると思つた。」

――五日制授業についての考えは――

「五日制については色々聞いているが、現在両論対立していて何ども云えないが幾分もあるのではないかと思う。

私としてはどちらとも云えかねる」

――高校生に望む事は――

「高校生としての在り方を良く考えて行動する様に心がける事と、良い知識を養ふ様に務め、スロー・アンド・ステップをモットーとして進んでもらいたい」。

写真　講演を終えて母一小を出て自動車に乗る天野文部大臣

学校毎に自由選択

週五日制授業

週五日制については一般父兄の間に賛否両論があり縣教育委員会ではかねて再検討を進めていたが廿七日の定例委員会で

①週五日制　②週六日制　③週五日制と六日制の折衷方式

の三案のうちその学校の生徒の実態、季節的事情、交通の便などを考慮し各学校において自由に選択させるという事務当局案を決定決定した。この三案の何れを実施する場合も授業時数を削らないことを確認としている　（秋）

移動

山下先生秋南へ　縣教育委員会では去る十六日教員の移動を発令、本校で教練を担当していた山下先生は秋田南校に転任になつた。

筆　キネ
年　ンガ
万　イメ
学生　ヤ
学生　モ
学生　カ
ハタマチ
TEL 464

聞け
永遠の名曲を
音楽の店
はりま
時計店
柳町新道　電話 314番

二学期
学用品の買〆は定評ある
安部商店
LEL 5 3
純喫茶 ABE
御来店御待ち申上げます
トコロ　安部商店後

香り高き知性の
向上は読書から
皆様に贈る良書を沢山揃えてお待ちして居ります
皆様の駅前
東山堂書店

各種参考書
雑誌
文学書
その他書籍一般
鴻文堂書店

各種
参考書
書籍
★多数入荷★
おなじみの
昌町　TEL 50
一長堂書店